

2019年度中国地域オープンデータ利活用ラウンドテーブル 活動結果報告（案）

2019年12月19日

1. 中国地域オープンデータ利活用ラウンドテーブルについて

①

<背景・目的>

中国地域におけるオープンデータの利活用を推進し、地域課題の解決を目指すことを目的に、中国情報通信懇談会（会長：荻田知英）の事業として2019年度より開始。政府が進める、データが主導する社会の実現に向けた地域発の取り組みとして位置付ける。

<2019年度テーマ>

防災（公共交通、水害）

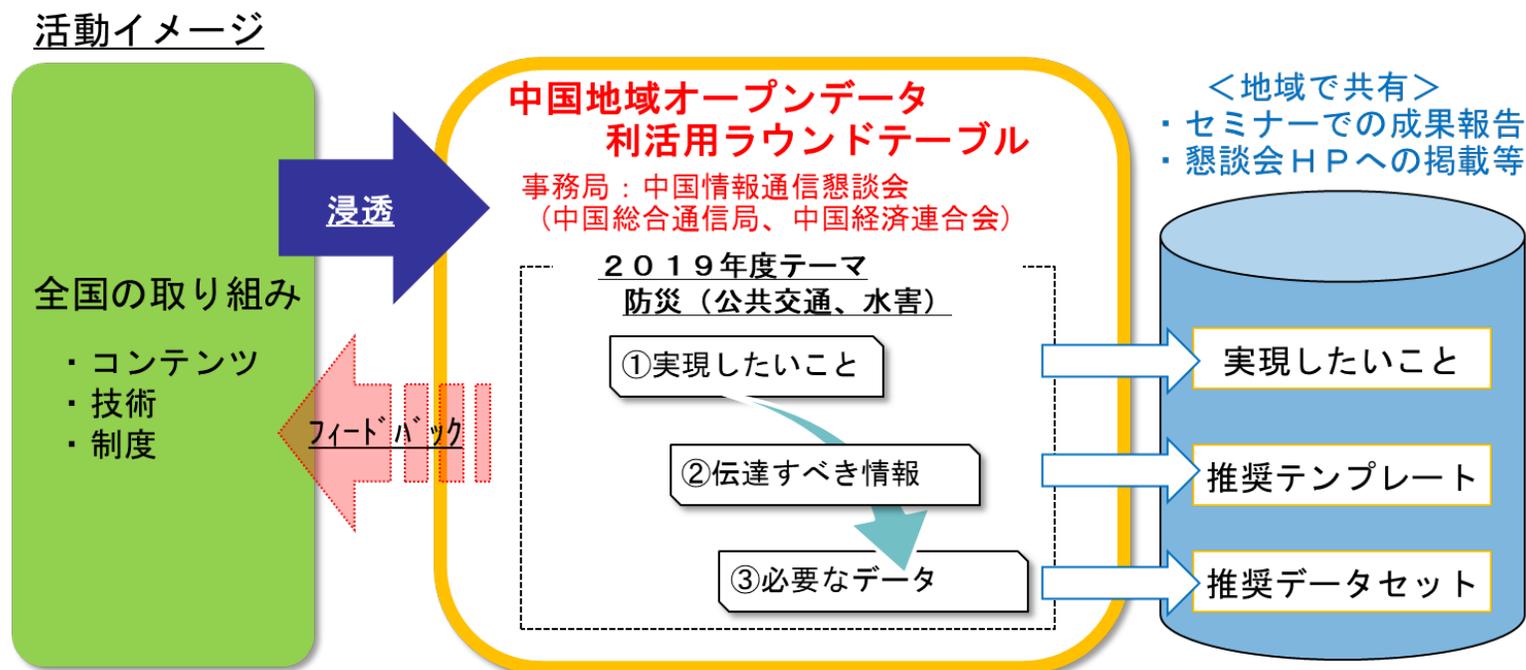
* 近年、日本各地で地震、台風、豪雨等により、洪水や土砂災害などの甚大な被害をもたらす災害が発生。地方公共団体等が保有するデータを、広域かつ自由に相互利用することにより、被害軽減や復興・復旧の迅速化を図ることが期待されており、平時から民間も含めて利用環境を構築しておくことが必要。中国地方でも、昨年豪雨災害の経験を踏まえた取り組みが進んでおり、地域での共有を図る。

<アプローチ>

公共データのオープン化には多くの作業量が伴うことから、オープン化のメリットを明確にし、効果的かつ効率的に最低限必要なデータの整備を目指すため、まず最初に「実現したいこと」を合意した上で、最後に「必要なデータ」を議論する。

<アウトプット>

優先順位の高い必要十分なデータセットに絞り込んで、伝達すべき情報を効果的に表現（テンプレート）し、地域内で共有できる形で発信する。



○レビューボードメンバ

中国総合通信局 局長（本間 祐次 令和元年7月から）（長塩 義樹令和元年7月まで）
一社）中国経済連合会 情報通信委員会委員長（永野 浩介）
中国情報通信懇談会 運営委員長（相原 玲二）
広島大学 防災・減災研究センター 調査研究部門長（藤原 章正）

○テーブルメンバ（リーダ）

広島大学 大学院国際協力研究科（カ石 真）
岡山県立大学 情報工学部 情報システム工学科（菊井 玄一郎）

○テーブルメンバ（参加機関）

中国地方整備局、中国運輸局、国土地理院中国地方測量部、鳥取県、
島根県、岡山県、広島県、山口県、広島市、岡山市、倉敷市、
（一社）データクレイドル、西日本電信電話株式会社中国事業本部
（事務局）中国総合通信局、（一社）中国経済連合会、中国情報通信懇談会

○ラウンドテーブル# 1 (6/17)

- ・活動趣旨、今年度取り組みテーマ、アプローチの考え方を説明。

【公共交通】カ石准教授から「広島・呉・東広島都市圏域災害時交通マネジメント検討会（以下、MM検討会）」の検討内容を紹介

【水害】「実現したいこと」への意見収集と現場の課題ヒアリングを目的とした個別ヒアリングを提案

○各自治体の個別ヒアリング (7~8月)

- ・「実現したいこと」には共感いただいた。

- ・既公開データが権利不明確や形式の問題で2次利用できない実態を共有。データを管理する部署の動機付けに「活用されている姿」明示の必要性を確認。

○ラウンドテーブル# 2 (9/6)

【公共交通】MM検討会の検討内容を基に整理した「実現したいこと」について合意

【水害】ヒアリング結果を説明し今年度の活動内容とゴールについて合意。必要なデータのオープン化に向けた各自治体の課題について議論

○中国運輸局へヒアリング (10/11)

- ・公共交通については、乗り換え案内アプリや公共交通事業者（JR、バス）のホームページで既に情報発信済み。

- ・バスについては、地域や事業者によりバラバラだが、標準的なデータフォーマット（GTFS）を整備されている事業者等もあり、バス事業者向けデータ整備勉強会を広島県と連携して実施中。

- ・「緊急時のデータ更新および共有方法が課題」であり、既にMM検討会において継続検討中。

○中国地方整備局へヒアリング (10/17)

- ・MM検討会において、災害対策時に必要なデータ一覧を整備済み。

- ・「オープン化可否の仕分け、それらデータのクラウドを活用した共有方法が課題」であり、既にMM検討会において継続検討中。

- ・【水害】で必要となる「道路通行規制」データについてはMM検討会の検討事項を取り込むことを提案頂く。

本ラウンドテーブルでの
スコープ外とすることを提案
(第3回RT)

○中国地域発展推進会議においてラウンドテーブルの取り組みを紹介（10/21）

（出席者は中国5県、各県経済界代表、当連合会）

○「必要なデータ」に関して各自治体へ現状調査アンケート（10月）

○ラウンドテーブル# 3（11/13）

・アンケート結果の確認と今年度活動結果報告（案）のすり合わせ。

・緊急時の情報は本ラウンドテーブルのスコープ対象外とすること、及び、テーマ1は別検討会での議論を踏襲、但し、道路情報はテーマ2で取り扱うことを報告

○ラウンドテーブル# 4（12/19予定）

・今年度活動報告内容（「実現したいこと」「推奨テンプレート」「推奨データセット」）の合意。

○成果物

- 1. 実現したいこと …… 別紙 1
 - 2. 推奨テンプレート …… 別紙 2
 - 3. 推奨データセット …… 別紙 3
 - 4. 定義書を基に作成したデータサンプル …… 別紙 4
- (参考)
- ・各自治体への個別ヒアリング結果 …… 添付 1
 - ・各自治体へのアンケート結果 …… 添付 2

○課題

2019年度成果の広域展開

- ・各自治体におけるデータ整備計画の作成
 - 全市町を含めた詳細把握、データ整備計画に向けた計画策定、リソースの手当てが必要
- ・既に整備しているデータについて“二次利用可能の明記”、“データのデジタル化”の対応

別紙1 実現したいこと

⑧

Phase	ニーズ	実現したいこと	本年度検討事項
平常時 (事前)	住民	居住地の安全性確認	○ (A)
		いざという時の行動シミュレーション	○ (B)
		居住地の安全性の向上	
	行政	地域住民の防災意識の高揚	
		防災・減災対策の充実 (緊急時、復旧・復興時の迂回手段の構築)	
		避難所(情報)の充実	○ (C)
		緊急時における連携体制の構築(警察・病院・自治体・行政・企業)	
		ボランティア・義援金の受け入れ体制の構築	
		要支援者の安全な避難方法の確立	
		公共交通事業者	標準データフォーマットに則った運行情報の提供
緊急時	住民	適切なタイミングでの安全な避難	○ (D) ※
		家族の現状と安否確認	
	行政	対象地域の滞在者(住民、観光客、出張者など)の安全な避難	
		要支援者の安全な避難	
		被災者(怪我をした人、孤立した人など)の救助体制の確保	
	公共交通事業者	道路稼働状況の提供(道路通行可否状況、渋滞状況など)	
復旧・復興時 (事後)	住民	公共交通(JR、バス、船舶)の稼働状況および臨時交通サービスの情報提供	
		安全の確保	
		日常生活の質の確保 (ルート[通勤、買い物、病院等]の復旧状況の確認)	○ (E)
	行政	衛生的な環境の確保	
		被災者への必要な生活環境の提供 (緊急輸送[支援物資等]のための道路復旧状況の確認)(インフラ復旧計画の策定)	
公共交通事業者	交通全体の最適なコントロール(臨時交通サービスの提供、自家用車利用自粛の呼びかけなど)		

※責任機関・部署との調整により活動のスコープ外とすることを合意

別紙2「実現したいこと(令和元年度)」と実現するための「必要なデータ」及びアウトプット例

⑨

・利用するデータ案（倉敷市真備地区の浸水被害を事例として）

★：核となるデータ（重要度の高いデータ）
☆：あると望ましいデータ

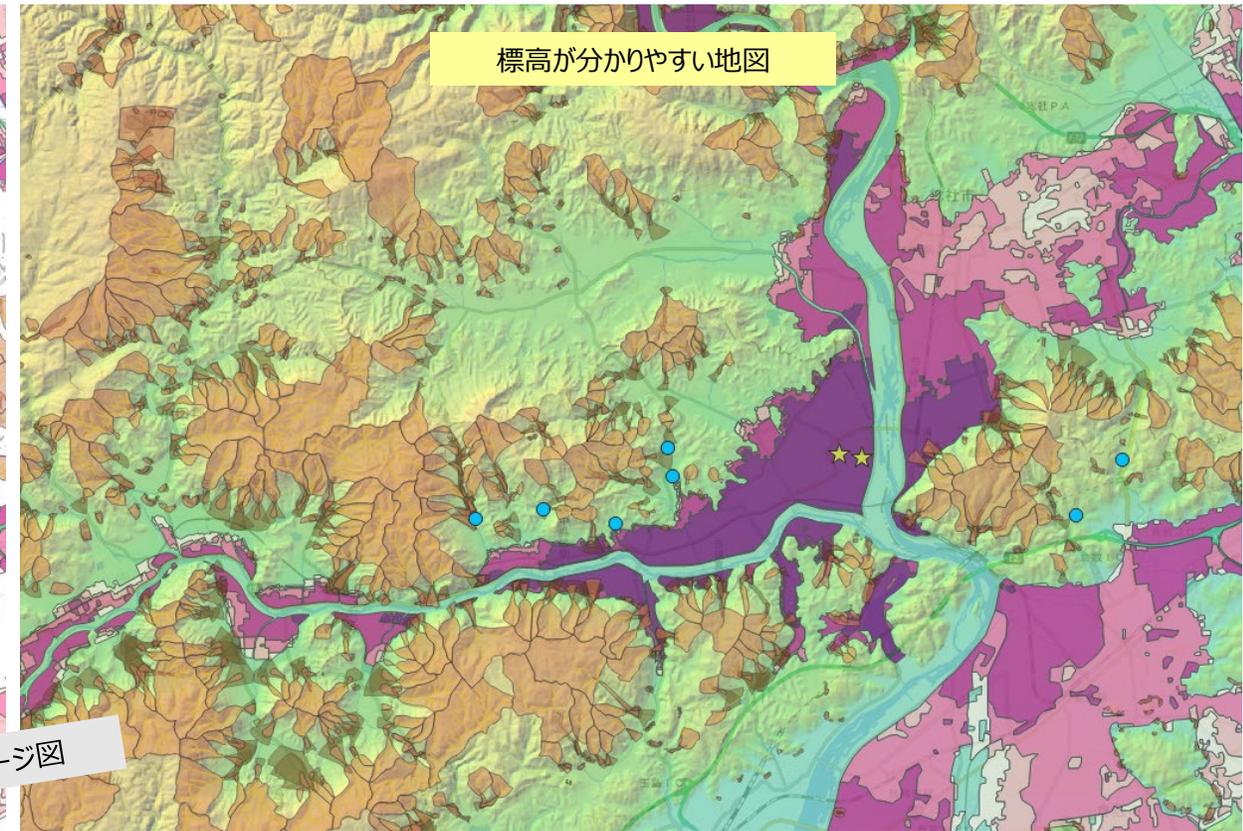
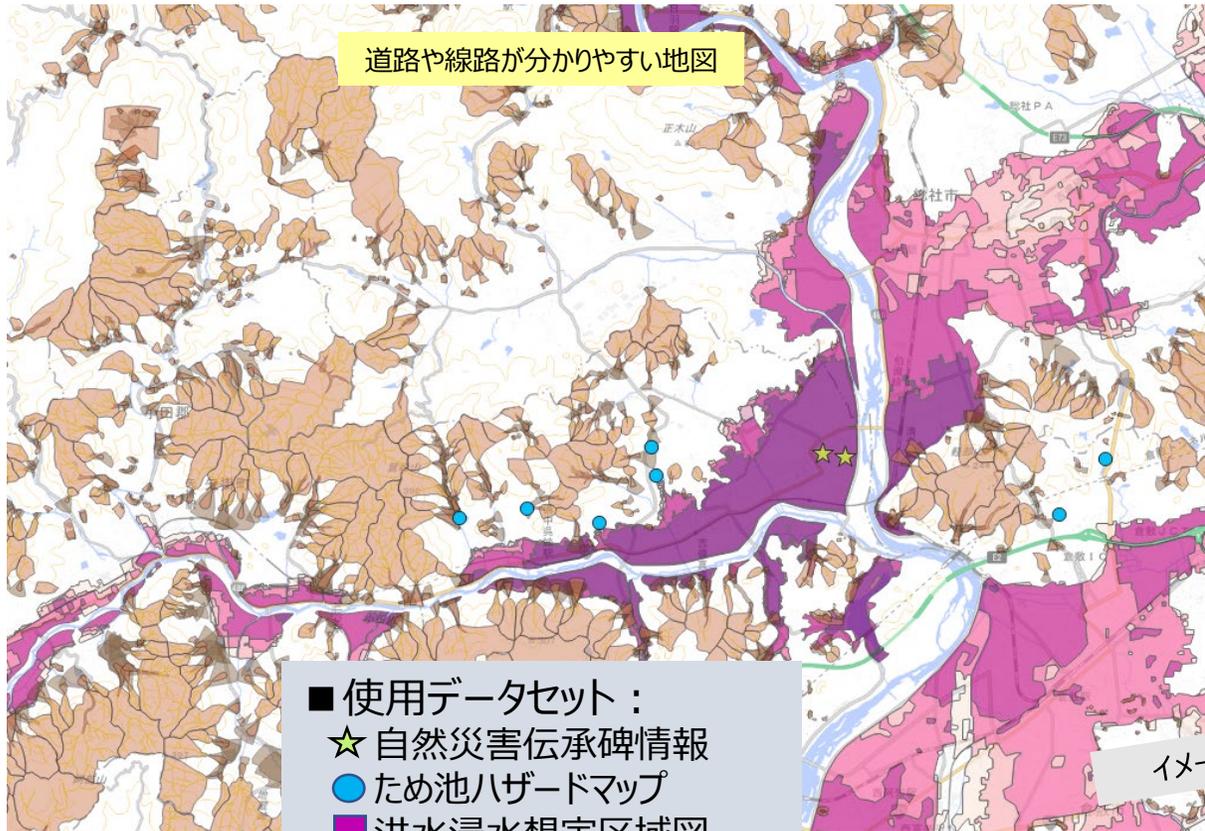
■ 論点：核となるデータ（重要度の高いデータ）あると望ましいデータ

関連するデータ		事前			緊急時	事後
		居住地の 安全性確認	いざという時の 行動シミュレーション	避難所（情報） の充実	適切なタイミングでの 安全な避難	日常生活の 質の確保
		デジタルハザードマップ				まびケア（まちケア）
地図情報	背景地図	★	★	★	★	★
	地形図、標高図、地形（治水地形分類図）	★	★	★	★	★
過去の災害情報	過去の災害情報	☆	☆		☆	
	自然災害伝承碑情報	☆	☆		☆	
ハザードマップ等	浸水深、浸水継続時間、家屋倒壊等氾濫想定区域	★	★		★	
	土砂災害警戒区域	★	★		★	
	土砂災害危険箇所	★	★		★	
	ため池ハザードマップ	☆	☆		☆	
人口・世帯	地域・年齢別人口		☆	☆		
	地域別昼夜間人口		☆	☆		
	災害時要援護者情報		☆	☆	☆	
建物情報	都市計画基礎調査情報	☆	☆	☆	☆	
避難所情報	避難場所一覧	★	★	★	★	★
避難可能な場所情報	避難可能な場所情報		☆	☆	☆	☆
	徒歩帰宅支援ステーション		☆		☆	
避難所周辺施設情報	おかやま医療情報ネット医療機関一覧		☆			☆
	公共施設一覧		☆			☆
	公衆トイレ一覧			☆		☆
	避難所周辺施設情報（民間施設含む）		☆			☆
緊急時災害関連情報	避難勧告等の発令状況				★	
	避難所別避難状況				☆	☆
	被害、通行止め、渋滞等状況				☆	☆
	被災者生活支援センター情報					★
推奨テンプレート（アウトプット例）		A	B	C	D※	E

■ 指定住所（または任意位置）周辺の安全性を確認できる広域デジタルハザードマップ

1

背景地図を選択



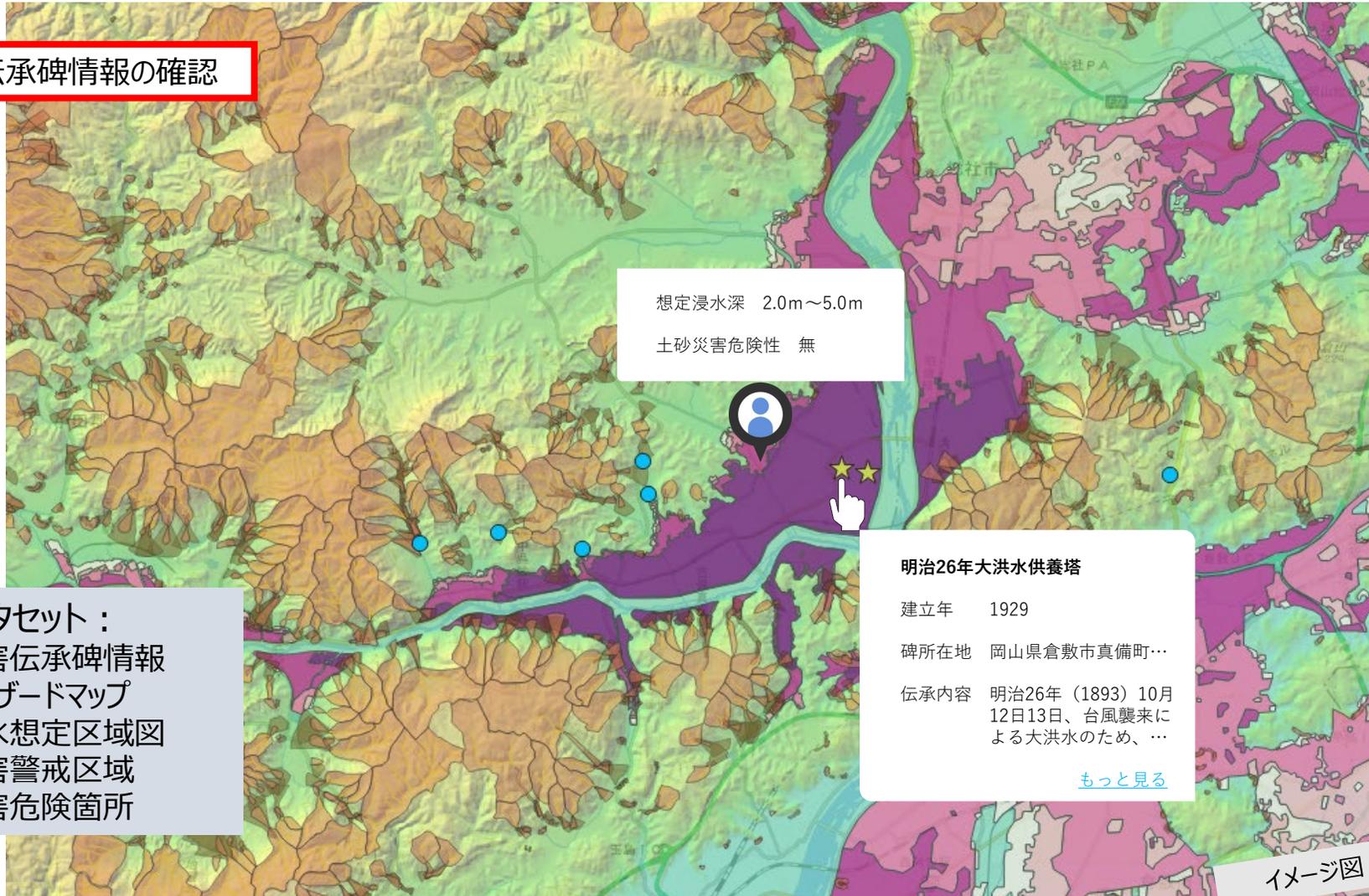
- 使用データセット：
- ☆ 自然災害伝承碑情報
 - ため池ハザードマップ
 - 洪水浸水想定区域図
 - 土砂災害警戒区域
 - 土砂災害危険箇所

イメージ図

■ 指定住所（または任意位置）周辺の安全性を確認できる広域デジタルハザードマップ

2

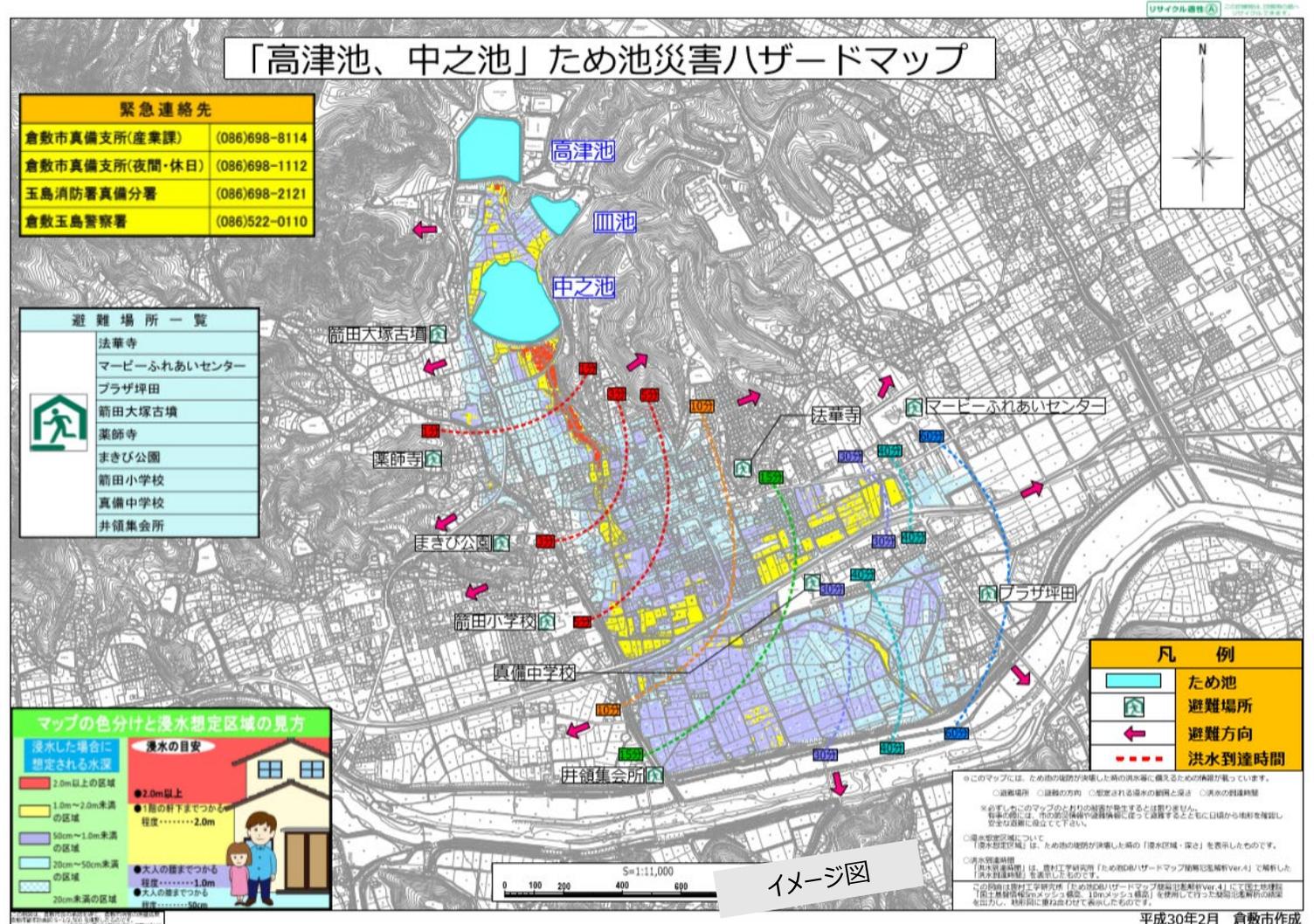
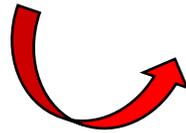
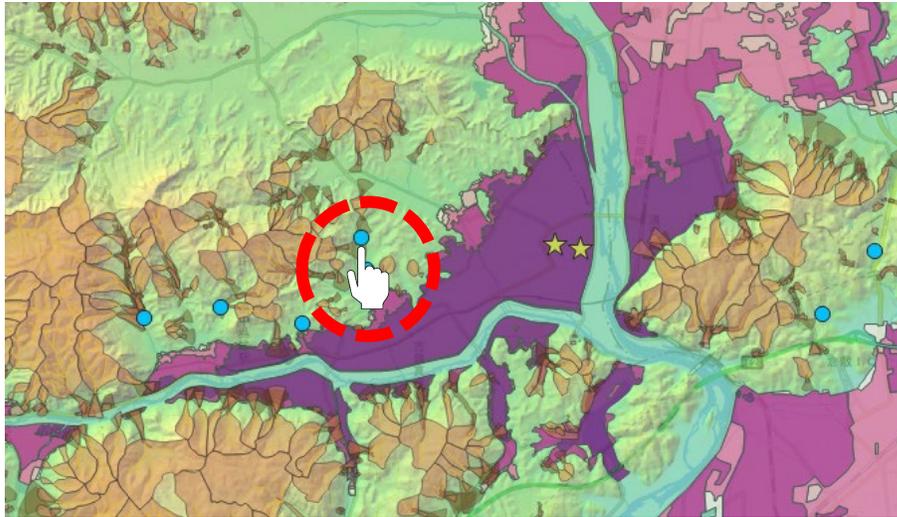
自然災害伝承碑情報の確認



指定住所（または任意位置）周辺の安全性を確認できる広域デジタルハザードマップ

3

ため池ハザードマップの確認



■ 指定住所（または任意位置）周辺の避難先を検索し行動シミュレーションに利用できる広域デジタルハザードマップ

1 起点住所を入力し検索
起点位置をクリック

住居（家）だけでなく、家族の通勤先、通学・通園先、通院・通所先（病院や介護施設）も確認可能

2 指定した住所（位置）と条件に適合する避難先候補を確認できる

自宅から歩いて5分高台の避難所

3 条件を変更し、行動シミュレーション

ズームアウト
「鳥の目」俯瞰的に全体を見る

ズームイン
「虫の目」近づいて細かく見る

勤務先から車で10分ガソリンスタンドが近くにある避難所

条件例：
徒歩5分（100メートル圏）
車で10分（5000メートル圏）
高台（標高20メートル以上）
近くに（**メートル圏）にガソリンスタンド（周辺施設）

イメージ図

- 使用データセット：
- 自然災害伝承碑情報
 - 洪水浸水想定区域図
 - 土砂災害警戒区域
 - 土砂災害危険箇所
 - ため池ハザードマップ
 - 建物情報
 - 避難所情報
 - 避難可能な場所情報
 - 避難所周辺施設情報
 - 災害時要援護者情報
 - 徒歩帰宅者支援ステーション

■ 指定住所（または任意位置）周辺の避難先検索ができる広域デジタルハザードマップ

■ 使用データセット：

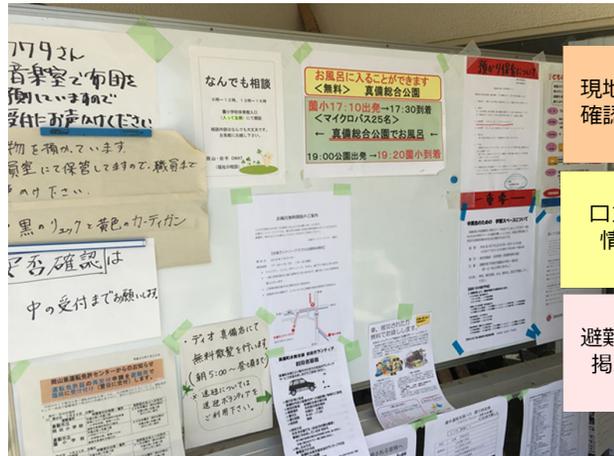
- ★ 避難所情報
- ★ 避難可能な場所情報
- 避難所周辺施設情報

- ガソリンスタンド
- レンタカー
- 銀行
- 宿泊施設
- 駅・バス停
- コインランドリー
- コンビニエンスストア
- スーパーマーケット
- 飲食店
- ドラッグストア
- ホームセンター
- 衣料品店
- 公園
- 赤ちゃんの駅
- 福祉施設
- 薬局
- 病院



■ 住所（または位置）を指定して、生活支援情報を参照できる広域被災者生活支援情報ポータルサイト

- 使用データセット：
- 避難所情報
 - 避難所周辺施設情報
 - 復旧時被災者支援サービス情報
 - 復旧時避難勧告等の発令状況
 - 復旧時避難所別避難状況
 - 復旧時被害等状況



現地での
確認情報

口コミ
情報

避難所の
掲示物

まびケア 仮設トイレ 真備中曽公園

住所 null
電話番号 null
備考 null

詳細を見る ナビ

1 トイレ
2018-07-17 00:00:00
仮設トイレ 真備中曽公園
Mabi Nakaso Park

イメージ

※被災者生活支援ポータルサイト「まびケア」

平成30年7月豪雨発災後、倉敷市データ分析サロン（一般社団法人データクレイドル運営）を活動拠点として市民がボランティアチームを立ち上げ、現地で収集した「くらしと健康」に必要な情報を収集、タイムリーにデータ化して被災者生活支援ポータルサイト「まびケア」で提供した。

<https://mabi-care.com/>



倉敷市真備町地区以外での利用も可能な
広域まちケア（まちケア）を準備中

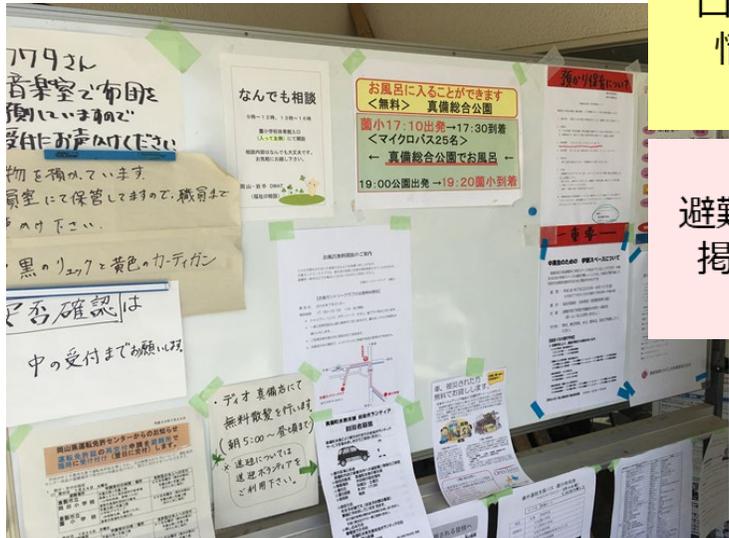
3. オープンデータ推進支援 (1) 防災分野での活用事例

平成30年7月豪雨で被害を受けた岡山県倉敷市真備地区において、ボランティアチームが現地で収集した保健医療（病院、薬局など）施設や飲食店、コンビニエンスストアの開店・開業状況、トイレ、お風呂などの緊急支援サービスなど、「くらしと健康」に必要な情報を収集し、減災のための情報ポータル「まびケア」を立ち上げて、タイムリーに提供した。

<https://mabi-care.com/>



現地での
確認情報

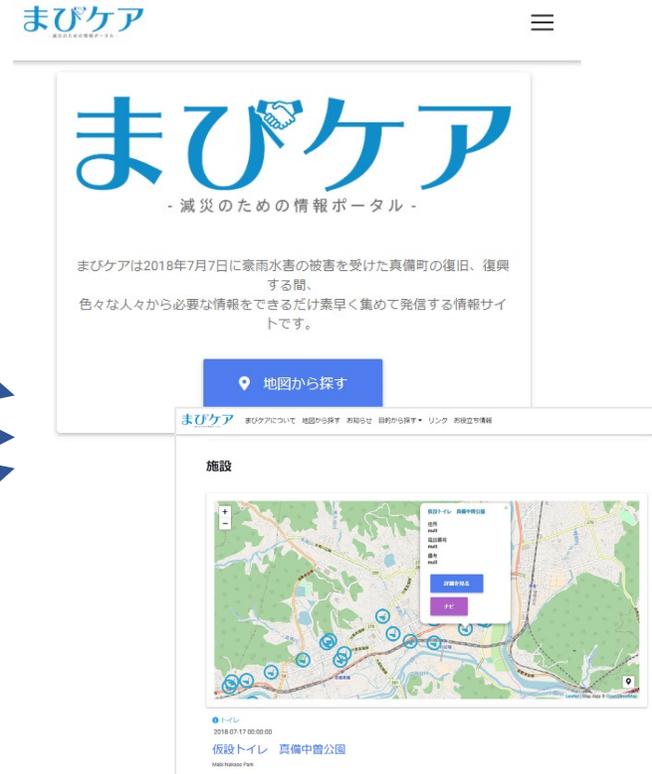


口コミ
情報



ボランティアが現場で
情報収集～投稿

避難所の
掲示物



避難所の掲示板

被災後、日を追うごとに被災者が必要なデータは異なるため、減災のために必要な情報カテゴリやデータ項目について時系列で整理し定義した。監修：災害情報学会、災害看護学会、一般社団法人EpiNurse代表・神原高知県立大学教授

EpiNurse <https://www.epinurse.org/>

広域で利用できる「まちケア」

まちケア (<https://machicare.jp/>)

被災地において、刻々と変わる以下の情報を現地で収集し、地図コンテンツとして提供できるクラウド型WEBサービス。

- ・保健医療（病院、薬局等）施設
- ・飲食店、コンビニエンスストアの開店・開業状況
- ・トイレ、お風呂などの緊急支援サービス
- ・被災者の疾病予防のために必要な水、食糧、環境、健康関連情報
- ・災害ごみ置き場情報、通行止め・解除情報等

■開設方法

被災地域からの開設依頼を受け、弊社にて「まちケア〇〇（地域名）」を準備します。
※依頼から開設までの所要期間 1～2日

The screenshot shows the Machicare website interface. At the top, the logo 'まちケア' is displayed in green, with the tagline '- 減災のための情報ポータル -' below it. A descriptive paragraph states: 'まちケアは災害の被害を受けた町の復旧、復興する間、色々な人々から必要な情報をできるだけ素早く集めて発信する情報サイトです。' Below this, there is a list of active services, each with a date and a link:

- 2018/07/25 開設
まびケア(倉敷市真備町)はこちら
- 2019/05/05 開設
館山市はこちら
- 2019/10/16 開設
長野市はこちら
- 2019/10/28 開設
宮城はこちら

被災地での「まちケア」データ登録～公開の流れ

投稿画面では
位置情報（緯度経度）
を自動取得



利用者が現場で情報投稿

支援者・ボランティアが
現場で
情報収集～データ作成

管理者が確認・
情報加工して登録～公開



現地での
確認情報

避難所の
掲示物

口コミ
情報

利用者

- ・住民
- ・支援者（ケアギバー）
- ・ボランティア 等

利用者からも情報提供

被災者を支援するスタッフ等（ケアギバー）に土地勘がない場合でも、
地図上で情報を参照できるため現地で活動しやすい。

推奨データセット

-----> 倉敷市真備の事例

★ : 核となるデータ (重要度の高いデータ)
☆ : あると望ましいデータ

NO	データ名称	対象	地理空間情報	データ形式	定義書名称	サンプル名称	作成にあたり準拠・参考にした情報やフォーマット等
1	☆ 自然災害伝承碑情報	地方公共団体	○	csv	自然災害伝承碑情報_定義書.xlsx	自然災害伝承碑情報_sample.csv	(新規) 国土地理院自然災害伝承碑情報をもとに定義書を作成
2	★ 洪水浸水想定区域図	国・地方公共団体	○	Shape	国土交通省_洪水浸水想定区域図作成マニュアル(第4版).pdf	浸水想定区域_sample.shp	(流用) 国交省国土数値情報浸水想定区域データを流用 (定義参考) 国土交通省洪水浸水想定区域図作成マニュアル第4版
3	★ 土砂災害警戒区域	地方公共団体	○	Shape	土砂災害警戒区域_定義書.xlsx	土砂災害警戒区域_面_sample.shp	(新規) 国土数値情報土砂災害警戒区域をもとに定義書を作成
4	★ 土砂災害危険箇所	地方公共団体	○	Shape	土砂災害危険箇所_定義書.xlsx	土砂災害危険箇所_sample.shp(面・線・点の3種)	(新規) 国土数値情報土砂災害危険箇所をもとに定義書を作成
5	☆ ため池ハザードマップ	地方公共団体	○	Shape	農林水産省_ため池ハザードマップ作成の手引き.pdf	ため池ハザードマップ_sample.pdf	(定義参考) 農林水産省ため池ハザードマップ作成の手引き平成25年5月
6	☆ 地域・年齢別人口	地方公共団体	○	csv	地域・年齢別人口_定義書.xlsx	地域・年齢別人口_sample.csv	(推奨) 政府推奨データセット「地域・年齢別人口」に準拠 ・小地域コードの項目が必須
7	☆ 地域別昼夜間人口	地方公共団体	○	csv	地域別昼夜間人口_定義書.xlsx	地域別昼夜間人口_sample.csv	・小地域コードの項目が必須
8	☆ 建物情報	地方公共団体	○	csv	都市計画基礎調査_建物_定義書.xlsx	建物情報_sample.csv(7種)	(新規) 都市計画基礎調査情報建物情報をもとに定義書を作成
9	★ 避難場所情報	地方公共団体	○	csv	避難場所情報_定義書.xlsx	避難場所情報_sample.csv	(推奨) 政府推奨データセット「指定緊急避難場所一覧」に準拠 ・指定(緊急)避難場所の他に広域避難場所・福祉避難所等も含む
10	☆ 避難可能な場所情報	地方公共団体	○	csv	避難可能な場所情報_定義書.xlsx	避難可能な場所情報_sample.csv	(推奨) 政府推奨データセット「指定緊急避難場所一覧」に準拠 ・倉敷市と民間事業者の協定による避難場所・届出避難所等を想定
11	☆ 徒歩帰宅者支援ステーション	地方公共団体	○	csv	徒歩帰宅者支援ステーション_定義書.xlsx	徒歩帰宅者支援ステーション_sample.csv	(新規) 岡山県と民間事業者の協定をもとに定義書を作成
12	☆ 災害時要援護者情報	地方公共団体	○	csv	災害時要援護者情報_定義書.xlsx	災害時要援護者情報_sample.csv	(新規) 災害時要援護者の避難支援ガイドラインを参考に定義書を作成
13	☆ 避難所周辺施設情報	民間事業者・地方公共団体	○	csv	避難所周辺施設情報_定義書.xlsx	避難所周辺施設情報_sample.csv	(推奨) 政府推奨データセット「公共施設一覧」に準拠 (新規) 民間事業者施設は「まびケア 避難所周辺施設情報」に準拠
14	★ 避難勧告等の発令状況	地方公共団体	○	csv	避難勧告等の発令状況_定義書.xlsx	避難勧告等の発令状況_sample.csv	(新規) 倉敷市公式サイト災害関連情報をもとに定義書を作成
15	☆ 避難状況	地方公共団体	○	csv	避難状況_定義書.xlsx	避難状況_sample.csv	
16	☆ 被害・復興状況	地方公共団体	○	csv	被害状況_定義書.xlsx	被害状況_sample.csv	
17	★ 被災者支援情報	地方公共団体	○	csv	被災者支援情報_定義書.xlsx	被災者支援情報_sample.csv	

※地理空間情報 (G 空間情報) : 位置 (住所や緯度・経度)、時間 (いつ時点の情報か) が紐づいた各種情報と定義する。

地理空間情報活用推進基本計画 (出典: 平成29年3月24日) では、いつ・どこで・何が・どのような状態かといった位置と時間、そして関連情報から形成される情報と定義されている。

推奨データセット

NO.9 避難場所情報

定義書・サンプル

備考・参考

- サンプル：避難場所情報_sample.csv
- 定義書：内閣官房 政府CIOポータル
(<https://cio.go.jp/policy-opendata>)
推奨データセットデータ項目定義書
(指定緊急避難場所一覧) 準拠
※緊急時用として「開設日時」と「閉設日」を追加

作成日

2019/10/25

作成者

一般社団法人データクレイドル

改訂履歴

避難場所情報

データ項目（避難場所情報）					
項目 No.	項目名	区分	説明	形式	記入例
1	NO	推奨	地方公共団体内で避難場所が一意に決まるよう、NOを設定し、記載。	文字列（半角数字）	3
2	名称	必須	避難場所の通称や建物等の名前を記載。	文字列	〇〇小学校
3	名称_カナ	推奨	避難場所の通称や建物等の名前をカナで記載。	文字列（全角カナ）	〇〇ショウガッコウ
4	住所	必須	避難場所の住所を記載。	文字列	北海道札幌市厚別区2-〇-〇
5	方書		避難場所の住所の方書を記載。	文字列	〇〇ビル1階
6	緯度	必須	避難場所の緯度を記載。	文字列（半角文字）	43.064310
7	経度	必須	避難場所の経度を記載。	文字列（半角文字）	141.346814
8	標高		避難場所の標高をm単位で記載。	文字列（半角文字）	30.5
9	電話番号	推奨	避難場所の連絡先（電話番号）を記載。	文字列（半角文字）	000-000-0000
10	内線番号		避難場所の連絡先（内線番号）を記載。	文字列（半角数字）	00000
11	市区町村コード	推奨	設置主体である市区町村コードを記載。	文字列（半角数字）	011002
12	都道府県名		設置主体である地方公共団体名について、都道府県名を記載。	文字列	北海道

避難場所情報

データ項目（避難場所情報）					
項目 No.	項目名	区分	説明	形式	記入例
13	市区町村名		設置主体である地方公共団体名について、市区町村名を記載。都道府県については記載不要。	文字列	札幌市
14	災害種別_洪水	推奨	避難場所が対応している災害(洪水)を記載。(記載内容について、対応している場合のみ"1"を記載)	文字列 (半角数字)	1
15	災害種別_崖崩れ、土石流及び地滑り	推奨	避難場所が対応している災害(崖崩れ、土石流及び地滑り)を記載。(記載内容について、対応している場合のみ"1"を記載)	文字列 (半角数字)	
16	災害種別_高潮	推奨	避難場所が対応している災害(高潮)を記載。(記載内容について、対応している場合のみ"1"を記載)	文字列 (半角数字)	1
17	災害種別_地震	推奨	避難場所が対応している災害(地震)を記載。(記載内容について、対応している場合のみ"1"を記載)	文字列 (半角数字)	
18	災害種別_津波	推奨	避難場所が対応している災害(津波)を記載。(記載内容について、対応している場合のみ"1"を記載)	文字列 (半角数字)	1
19	災害種別_大規模な火事	推奨	避難場所が対応している災害(大規模な火事)を記載。(記載内容について、対応している場合のみ"1"を記載)	文字列 (半角数字)	
20	災害種別_内水氾濫	推奨	避難場所が対応している災害(内水氾濫)を記載。(記載内容について、対応している場合のみ"1"を記載)	文字列 (半角数字)	1
21	災害種別_火山現象	推奨	避難場所が対応している災害(火山現象)を記載。(記載内容について、対応している場合のみ"1"を記載)	文字列 (半角数字)	
22	指定避難所との重複	推奨	指定避難所との重複している施設の際に記載。(記載内容について、重複している場合のみ"1"を記載)	文字列 (半角数字)	1
23	想定収容人数	推奨	避難場所に収容可能な人数を記載。	文字列	810人 (2平方メートルあたり1人)
24	対象となる町会・自治会	推奨	避難場所へ避難する対象の地域等を「;」(半角のセミコロン)区切りで記載。	文字列	〇〇町;△△町

避難場所情報

データ項目（避難場所情報）					
項目 No.	項目名	区分	説明	形式	記入例
25	URL		避難場所のHPのURLを記載。	URI	http://www.ooo.lg.jp/abc.html
26	開設日時		緊急時に避難場所の開設日時を記載。	文字列（半角文字）	2019-08-01 11:00
27	閉設日		緊急時に避難場所の閉設日を記載。	文字列（半角文字）	2019-08-03
28	開設状況		緊急時に避難場所の開設状況を記載。（記載内容について、開設している場合のみ“1”を記載）	文字列（半角数字）	1
29	備考		特記事項等あれば記載。	文字列	

※内閣官房 政府CIOポータル (<https://cio.go.jp/policy-opendata>) 推奨データセットデータ項目定義書（指定緊急避難場所一覧）準拠

避難場所情報_sample [読み取り専用] - Excel

サインイン 共有(S)

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 開発 ヘルプ DocuWorks 検索

貼り付け フォント 配置 数値 スタイル セル 編集

新田中学校

NO	名称	名称_カナ	住所	方角	緯度	経度	標高	電話番号	内線番号	市区町村コード	都道府県名	市区町村名	災害種別_洪水	災害種別_崖崩れ
1	倉敷東小学校	クラシキヒガシショウガッコウ	岡山県倉敷市鶴形2丁目6-10		34.5995524	133.772253		086-422-0274		332020	岡山県	倉敷市	0	
2	倉敷西小学校	クラシキニシショウガッコウ	岡山県倉敷市中央1丁目21-1		34.5916775	133.771254		086-422-6125		332020	岡山県	倉敷市	0	
3	新田中学校	シンデンチュウガッコウ	岡山県倉敷市新田2674-3		34.5718065	133.77389		086-422-4674		332020	岡山県	倉敷市	0	
4	県立倉敷商業高等学校	ケンリツクラシキショウギョウコウトウガッコウ	岡山県倉敷市白糸町545		34.588612	133.769873		086-422-5577		332020	岡山県	倉敷市	0	
5	県立倉敷南高等学校	ケンリツクラシキミナミコウトウガッコウ	岡山県倉敷市吉岡330		34.568032	133.771961		086-423-0600		332020	岡山県	倉敷市	0	
6	老松小学校	オイマツショウガッコウ	岡山県倉敷市老松町4丁目10-1		34.5925608	133.761337		086-422-6600		332020	岡山県	倉敷市	0	
7	西中学校	ニシチュウガッコウ	岡山県倉敷市日吉町205		34.5983946	133.754748		086-422-6030		332020	岡山県	倉敷市	0	
8	市立工業高等学校	シリツコウギョウコウトウガッコウ	岡山県倉敷市田ノ上716-1		34.5923753	133.758344		086-422-4100		332020	岡山県	倉敷市	0	
9	県立倉敷工業高等学校	ケンリツクラシキコウギョウコウトウガッコウ	岡山県倉敷市老松町4丁目9-1		34.592971	133.759526		086-422-0476		332020	岡山県	倉敷市	0	
10	万寿小学校	マショウガッコウ	岡山県倉敷市浜町2丁目3-1		34.6073901	133.771669		086-422-8333		332020	岡山県	倉敷市	0	
11	東中学校	ヒガシチュウガッコウ	岡山県倉敷市平田155-100		34.6128031	133.775935		086-422-6050		332020	岡山県	倉敷市	0	
12	万寿東小学校	マシヒガシチュウガッコウ	岡山県倉敷市福島410		34.6069559	133.782847		086-422-8346		332020	岡山県	倉敷市	0	
13	県立倉敷青陵高等学校	ケンリツクラシキセイリョウコウトウガッコウ	岡山県倉敷市羽島1046-2		34.59942	133.778842		086-422-8001		332020	岡山県	倉敷市	0	
14	大高小学校	オオダガショウガッコウ	岡山県倉敷市福南521		34.5800141	133.757037		086-422-0536		332020	岡山県	倉敷市	0	
15	華高小学校	アシタカショウガッコウ	岡山県倉敷市笹沖145-1		34.5717285	133.764018		086-424-1533		332020	岡山県	倉敷市	0	
16	倉敷南小学校	クラシキミナミショウガッコウ	岡山県倉敷市東富井1005-10		34.573676	133.755216		086-430-0373		332020	岡山県	倉敷市	0	
17	南中学校	ミナミチュウガッコウ	岡山県倉敷市西富井1387		34.5724855	133.74488		086-422-4670		332020	岡山県	倉敷市	1	
18	県立倉敷中央高等学校	ケンリツクラシキチュウオウコウトウガッコウ	岡山県倉敷市西富井1384		34.572782	133.743281		086-465-2559		332020	岡山県	倉敷市	1	
19	市立山手小学校	シタマテショウガッコウ	岡山県倉敷市水江1504-1		34.5954027	133.745417		086-465-4000		332020	岡山県	倉敷市	0	

- 目的 テーブルメンバである各自治体に、「実現したいこと」、アプローチの方法について提案し意見を求めるとともに、防災分野におけるオープンデータ化の実現性と困難さの実情を確認するためヒアリングを実施した。
- 気づき ①各自治体には、「実現したいこと」、アプローチの方法について共感いただいた
 ②様式をそろえてオープンデータ化することは、隣接する市町分もあわせて広く情報を参照できる等の期待がある
 ③公開済みデータが、権利不明確や形式の問題で2次利用できない実態がわかった
 ④データを管理している部署の動機付けに「活用されている姿」の提示が必要などの意見があった
 ⑤緊急時情報のオープンデータ化は困難との声が多かった
- 課題 ・権利不明確や形式の問題で2次利用できない公開済みデータについてオープンデータ化へ向け対応を進めることが必要
 ・緊急時の情報は本ラウンドテーブルのスコープ対象外とすることが必要

	ヒアリング結果（ポイント）
「実現したいこと」への意見	「実現したいこと」については異論なし。 ニーズの高いものから重点的にそろえるデータを中国地域で選ぶと進めやすい。通行止め情報や渋滞情報はオープンになれば活用できる。
データのオープン化について	県のシステム上にあるデータをオープンデータとして出すことは可能。システムからのデータ抽出～データ変換の予算が課題。 「広域避難」を想定し、他市町の情報もほしい。 できるだけオープンデータ化できるよう検討する。緊急時情報はホームページ掲載が原則。 更新フロー、データの正確性、スピーディーさ等きちっとやれる方法を考えたい。
災害・防災情報の現状	洪水浸水想定区域区データ（Shape）をオープンデータとして公開している。 災害に関する情報の多くは県ホームページに掲載しており、これらの情報のオープンデータ化については今後検討する。 コピーライトからライセンスを緩めるなどして使えるデータを少しでも増やしていきたい。 各種防災情報はホームページで公開している。 ホームページに掲載公開している既存データをオープンデータライセンスで公開するというのが現実的だ。
データのオープン化を推進するために	オープンデータ化業務がルール化、ルーチン化されれば、新しく担当する職員の業務支援になる。 先行事例があれば参考になる。ニーズがあり平時から用意できるものが現実的な範囲だ。 オープンデータを活用するアプリ等の用途がみえれば、市町も賛同しやすい。 情報提供は「わかりやすさ」が重要。データ活用の最終形がみえてくると必要なデータもわかりやすい。 他の自治体の事例が知りたい。
緊急時のデータの扱い	緊急時の情報はオープン化が難しい。関係者間で情報共有する形で活用することが望ましい。

27ページ、28ページは関係者限り

・データの現状と課題（倉敷市真備地区の浸水被害を事例として）

★ : 核となるデータ（重要度の高いデータ）
 ☆ : あると望ましいデータ

■ 課題：データ形式、ライセンス、鮮度のあり方

■ 論点：県、市町が保有するデータについて、①公開状況、②二次利用可否、③機械判読性（データ形式）、④鮮度の課題について議論

最新データではない
最終更新日が明示されていない

必要なデータ	データ名	提供者	公開情報 区分	公開状況	二次利用可否		機械判読性		鮮度	
					ライセンス	ライセンス種別	データ形式	定義・ルール	最終更新日	更新周期
地図情報	★ 背景地図	国土地理院	一次情報	WEB公開	有	CC-BY相当	ラスタ/JPGIS (GML) /タイル形式	有	提供開始日	随時
	★ 地形図、標高図、地形（治水地形分類図）	国土地理院	一次情報	WEB公開	有	CC-BY相当	JPGIS (GML) /タイル/API形式	有	提供開始日	随時
過去の災害情報	☆ 過去の災害情報	岡山県	不明	WEB公開			PDF (災)		2019/5/26	1年
	☆ 自然災害伝承碑情報	国土地理院	二次情報	WEB公開	有	CC-BY相当	HTML	有	2019/7/31	不定期
ハザードマップ等	★ 浸水深、浸水継続時間、家屋倒壊等氾濫想定区域	倉敷市	不明	WEB公開			PDF		平成29年	不定期
		国土交通省	一次情報	WEB公開	有	CC-BY相当	PDF/タイル	有	平成28年	不定期
		国土交通省	二次情報	WEB公開	有	CC-BY相当	JPGIS (GML) (浸水想定区域のみ)	有	平成24年度	不定期
	★ 土砂災害警戒区域	国土交通省	二次情報	WEB公開	有	CC-BY相当	Shape	有	2015年7月	不定期
	★ 土砂災害危険箇所	国土交通省	二次情報	WEB公開	有	CC-BY相当	Shape	有	2015年8月	不定期
	☆ ため池ハザードマップ	倉敷市	一次情報	WEB公開			PDF		2019年3月	不定期
人口・世帯	☆ 地域・年齢別人口	倉敷市	一次情報	WEB公開			CSV/PDF		2019年8月	1か月～3か月
	☆ 地域別昼夜間人口	データクレイドル	二次情報	オープンデータ	有	CC-BY	CSV		2019年7月	1か月～3か月
	☆ 災害時要援護者情報	総務省	二次情報	オープンデータ	有	CC-BY	CSV		平成27年	5年
建物情報	☆ 都市計画基礎調査情報	倉敷市								
避難所情報	★ 避難場所一覧	倉敷市	一次情報	WEB公開			PDF		不明	不定期
		データクレイドル	二次情報	オープンデータ	有	CC-BY	CSV	有	2018/4/2	不定期
		総社市	一次情報	WEB公開					不明	不定期
避難可能な場所情報	☆ 避難可能な場所情報									
	☆ 徒歩帰宅者支援ステーション	岡山県								
避難所周辺施設情報	☆ おかやま医療情報ネット医療機関一覧	岡山県	一次情報	WEB公開			HTML/CSV		不明	不定期
	☆ 公共施設一覧	国土交通省	二次情報	WEB公開	有	CC-BY相当	JPGIS (GML) /タイル/API形式		平成18年	不定期
	☆ 公衆トイレ一覧									
	☆ 避難所周辺施設情報（民間施設含む）									
緊急時災害関連情報	★ 避難勧告等の発令状況	倉敷市	一次情報	WEB公開			HTML		2018/7～	随時
	☆ 避難所別避難状況（事後）	データクレイドル	二次情報	オープンデータ	有	CC-BY相当	CSV		2018/8	随時
	☆ 被害、通行止め、渋滞等状況									
	★ 被災者支援サービス情報	倉敷市	一次情報	WEB公開			HTML/PDF		2018/7～	随時
	総社市	一次情報	WEB公開				HTML/PDF		2018/7～	随時

※利用規約に以下のような趣旨の記述がある場合、CC-BY相当と記載。本利用ルールはクリエイティブ・コモンズ・ライセンスの表示4.0 国際と互換性があり、本利用ルールが適用されるコンテンツはCC BYに従うことで利用できる。